

フレンドリーオンライン便り

第2号 2025年7月10日発行

1学期お世話になりました

本年度、支援員5人体制でスタートした芳野中発フレンドリーオンライン（FO）も、7月11日（金）で1学期の配信を終了します。この間、市教委総合支援課の指導・助言を受けながら、子どもたちの「心の居場所づくり」生徒の投稿作品と「学習機会の保障」を目指して、精一杯配信してきました。昨年度より支援員が2人増員したこともあり、配信内容の準備や毎日の記録等にかかる時間も増えてきました。1学期の子どもたちの反応はいかがだったでしょうか。保護者の皆様には、今後行っていくFO保護者会や委員会からのアンケート等で、また、各学校からも委員会を通じて、FOに対するご意見・ご感想をぜひお聞かせください。2学期以降のさらなる充実に向けて、参考にさせていただきます。



フレンドリーオンライン中学校保護者会

本年度も夏休みにフレンドリーオンラインの保護者会を開催します。保護者の皆様と1学期の配信を振り返り、夏休みの過ごし方や2学期からの配信について共通理解を図るために行うものです。期日等は次の通りです。

期日 令和7年7月25日（金）

時間 午後3:00～4:00（予定）

参加方法 学校から配布のタブレット、またはインターネットができる端末からご参加ください。

※案内文と一緒に、当日のZOOMのミーティングIDとパスコード、事前アンケートを教育委員会より送付しております。

【問合せ先】教育相談室（電話：096-362-7070）

わくわくツアー

1学期、いろんなところへわくわくツアーと題してお出かけをし、現地から配信をしてきました。4月は、芳野中周辺のミステリーツアーを皮切りに熊本市動植物園、5月には現代美術館でのやなせたかし展、6月は熊本博物館、そして7月は昆虫博士の三宅先生を訪ねました。5月と6月には現地での参加も可能で、それぞれの場所で様々な出会いと学びがありました。ご協力いただいた皆様へ感謝申し上げます。2学期もいろんなところに出かけて、生徒のみなさんと一緒にわくわくしたいと思います。



動植物園での様子



現代美術館での様子

ムービータイム

ムービータイムでは、支援員がセレクトしたドキュメンタリーや科学解説などの様々な動画を通じて、生徒たちは多角的な視点や想像力を育てています。参加している生徒たちの表情はわかりませんが、動画を見た後の感想からは、それぞれが深く何かを感じとっていることが伝わってきます。

一緒に見た映像や視聴後の支援員のコメントが、生徒の中で新たな問いや気づきを生み出すきっかけとなり、豊かな学びが実現できた時間だったと感じています。



パフォーマンス大会

FOでは不定期に「パフォーマンス大会」と題して、FOのみなが楽しむための発表の場を設けています。本年度の第1回目は6月13日に行いました。内容は、①ペン回し&ピアノ演奏、②撮りためた写真の紹介、③けん玉の演技、④画像生成AI作品紹介、⑤⑥自作映像作品の紹介、⑦乗馬競技紹介の7組のパフォーマーが発表してくれました。当日の振り返りには、「みなさん凄いなと思いました」「何か続けられることがあるのは素晴らしい」「良いものを見せてもらいました」など多くの反応がありました。第2回目は7月11日（1学期の最終配信日）を予定しています。既に数人がエントリーしてくれています。とっても楽しみです。



紹介の7組のパフォーマーが発表してくれました。当日の振り返りには、「みなさん凄いなと思いました」「何か続けられることがあるのは素晴らしい」「良いものを見せてもらいました」など多くの反応がありました。第2回目は7月11日（1学期の最終配信日）を予定しています。既に数人がエントリーしてくれています。とっても楽しみです。

1学期を振り返って

- 4月よりこの仕事に携わり、周りの先生方に支えられながらやってきました。画面から返ってくる反応やコメントの一つ一つに、みなさんの真剣さや想いが感じられます。オンラインだからこそ、言葉や空気の変化により敏感に向き合う姿勢が求められ、多くを学んだ1学期でした。（出口）
- FOに参加しているみなさんの優しさや多くの先生方の温かいサポートのおかげで、ようやく新人研修を終えた気分です（まだかな?）。ミッシュンタイムやパフォーマンス大会、ワクワクツアーなどFOのみんなと一緒に楽しく過ごした1学期でした。（平生）
- 早いもので、もう1学期の配信も終わってしまうですね。少し寂しい気持ちもありますが、皆さんステキな夏休みをお過ごしください。2学期にまた会いましょう。（高木）
- 今学期もFOのみなさんの「好き」や「楽しい」にたくさん出会って、楽しく充実した毎日となりました。これも、保護者のみなさん、芳野・河内中の先生方、関係の方々のご協力、そして、みなさんの頑張りがあったからだと思います。みなさん、楽しい夏休みをお過ごしください。（児玉）
- 昨年度末から5月にかけて生活の基盤が大きく変わり、忙しさの中にも充実した1学期を送ることができました。FOの中では、アート教室で熊大の松永先生がおっしゃった「絵画は、自分が自由に作者の意図を想像しながら鑑賞してほしい」という言葉が一番心に残っています。（ハヤト）

